

本展は、高知大学大学院総合人間自然科学研究科スポーツ・芸術文化共創専攻1年の上岡亜未（洋画ゼミ）と西岡光（日本画ゼミ）の二人による展覧会です。高知県内の様々な地域の伝承文化や

自然、芸術、祭をモチーフとして、それらについて調査しました。その中で、伝統や文化が持続可能な状態にないことを問題意識として抱きました。これらの維持・保存において、幅広い年代が関わることのできる絵本や紙芝居をつくることの方が有効であると考えました。今

スに考慮し、AIを融合させ、そのプロセスを工夫しました。本活動によって、少しでも高知の伝統や文化に興味を持ってもらえれば幸いです。票数の多かった表紙は、実際に物語として完成します。表紙をご覧になり、読んでみたいと思った物語にぜひ投票をお願いいたします。

今回は、その表紙デザインを考案しております。作成においては、Adobe fire fly や Midjourney といった画像生成 AI を活用する試みを実験的に行いました。手描きと画像生成 AI を融合させ、そのプロセスを工夫しました。本活動によって、少しでも高知の伝統や文化に興味を持ってもらえれば幸いです。票数の多かった表紙は、実際に物語として完成します。表紙をご覧になり、読んでみたいと思った物語にぜひ投票をお願いいたします。



絵本の表紙原画二人展

会期 2024年7月30日(火)～8月2日(金)※初日は12:00から、最終日は16:00まで
公開プレゼンテーション (8月2日12:30～13:00)
会場 高知大学教育学部1号館1階エントランスホール